

安全性向上原子力人材育成委託費

平成27年度予算額 **1.5億円（1.2億円）**

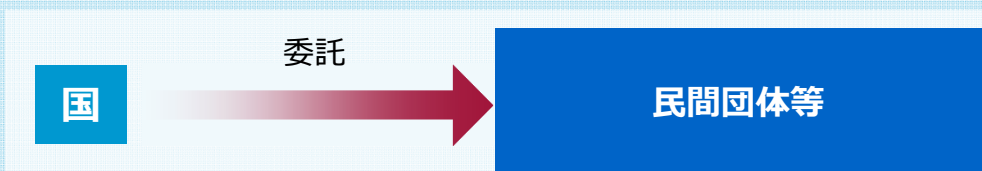
事業の内容

事業目的・概要

- 原子力発電所については、いかなる事情よりも安全性を最優先すべきものであり、これを実現するためには、高いレベルの原子力技術・人材を維持・発展することが必要です。
- 東京電力福島第一原子力発電所の廃炉や老朽化した原子力発電所の廃炉を安全かつ円滑に進めていくためにも、高いレベルの人材の育成・確保は極めて重要な課題です。
- また、我が国の事故の経験も含め、原子力先進国として、周辺国の原子力安全を向上するためにも、高いレベルの原子力技術・人材が必要とされています。
- 本事業は民間企業や教育機関等に委託を行い、廃止措置・原子力安全、国際的な原子力安全の向上への積極的貢献等に係る人材育成と中核的推進機関の支援に取り組むものです。

成果目標

- 平成25年度から平成30年度までの事業。原子力人材の専門性の高度化や中核的推進機関等の自立化を目指します。



事業イメージ

人材育成・確保のための取組

● 実施機関における実施内容

- 東京電力(株)福島第一原子力発電所の廃止措置に係る専門的人材の確保、原子力発電所の廃止措置や原子力防災等将来に向けた人材育成・確保策への取り組み
- 確率論的リスク評価（PRA）等の客観的・定量的なリスク評価手法の円滑な実施に向けた人材育成
- 世界の原子力安全の向上への積極的貢献に係る人材育成
- 最高水準の原子力安全の実現のための専門的人材の確保
- 地域ごとに特色のある人材育成拠点の構築・発展

実習風景



講義風景



- 専門技術や経験を有するシニア技術者等からなる「原子力人材育成コーディネーター」を配置し、事業実施機関や関連機関間の連携を促進することにより、原子力産業業界全体の人材育成に資するものとします。

